

■尚敬(王)琉球国中興の王。名宰相蔡温の輔弼を受けて、尚真王に続く沖縄の黄金時代・ルネサンスを現出した。

しょうけい
・ ・ ・ ・ ・ 1700＝ 尚益の長男として、具志川親方の娘を母に生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 1706＝ 6歳：祖父尚純が王位に就かないうちに死去、
富士宝永噴火1707＝ 7歳：知行高500石を賜り、読谷山間切・久米具志川間切を領して王子家を創設、読谷山王子となる。

徳川綱吉没・1709＝ 9歳：<己丑の大飢饉>。曾祖父尚貞の後を継いで父尚益が中山王に即位、王世子として、中城間切を領地に加え、中城王子となる。

冥途の飛脚・1711＝11歳： 学問の師に蔡温が任じられ、生涯の師となる。
乾山陶器店・1712＝12歳：この年、首里城再建。島津氏が中山王と称することを許す。父が急逝し、
和漢三才図絵1713＝13歳： *後を襲って中山王に即位、蔡温は国師となり、引き続き儒学を進講。
絵島事件・ ・ 1714＝14歳：即位に対する幕府への謝恩の使節が江戸に派遣され、随行した程順則が、新井白石・荻生徂徠と会見。

徳川吉宗将軍1716＝16歳：

御蔭参流行・1718＝18歳：
・ ・ ・ ・ ・ 1719＝19歳： *清国から冊封を受け、朝貢国琉球国王として承認される。<評価事件>起こるも、蔡温が的確に処理。

・ ・ ・ ・ ・ 1725＝25歳：蔡温により服制が改定される。

・ ・ ・ ・ ・ 1727＝27歳：百官が王のために祈ることを定める。
荻生徂徠没・1728＝28歳：蔡温が三司官となる。円覚寺大殿を王の宗廟と定める。ユタを禁止。
梅岩心学始・1729＝29歳：宮古・八重山の士に家譜編集を許す。
・ ・ ・ ・ ・ 1730＝30歳：宮古・八重山の貢船を馬艦船に改める。
・ ・ ・ ・ ・ 1731＝31歳：この年、「琉球国由来記」を漢訳させて「琉球国旧記」となる。
享保大飢饉・1732＝32歳：蔡温が「御教条」を發布。この年から、八重山での強制移住が始まる。

・ ・ ・ ・ ・ 1734＝34歳：薩摩在番所の役人のもとに落書したのが発端で、国家への反逆を企てた廉で、15人が処刑、妻子は流刑となる<平屋敷・友寄事件>が起こる。
昆陽蕃諸考・1735＝35歳： 「間切公事帳」を發布するとともに役人を派遣、地方支配を確立。
悪鋳再開・ ・ 1736＝36歳： 凶作に備えて、各間切で困米を実施。中国の祭祀を手本として「四本堂家礼」をまとめさせる。

石田梅岩没・1744＝44歳： 宮古・八重山に初めて医師を派遣、詣医者制度化される。
徳川吉宗隠居1745＝45歳： *国初以来の王国内の森羅万象をまとめた「球陽」，「遺老説伝」が完成。

徳川吉宗没・1751＝51歳：
・ ・ ・ ・ ・ 1752＝52歳： 没した。